

ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報

1. 基本情報

組織名・所属	本木屋本店有限公司				
役職	代表取締役				
氏名	本田勝之助	ふりがな	ほんだかつのすけ	生年	1974年8月14日
連絡先	住所	〒	965-0016	福島県会津若松市中島町2-52	
	固定電話			携帯電話	
	メールアドレス				

2. 経歴・取組内容、取組分野等

主な経歴・受賞歴	<p>本木屋本店有限公司 代表取締役 文化庁：日本遺産統括プロデューサー 内閣府：クールジャパン地域プロデューサー 早稲田大学政治経済学部卒業。 2004年(有)大正時代からの青果問屋を継承する意味合いで本木屋本店を2次創業。 2006年(株)ヒルサイドコネクション創業(日本伝統産業の新規事業立ち上げ、コンサルティング)。 2011年 NewsWeek “日本を救う中小企業100” に選ばれる。 2014年現在 会津地域スマートシティ推進協議会事務局長 2020年現在 一般社団法人dialogue 専務理事 (ジャパンワーケーションアカデミー) 2020年 クールジャパンマッチングアワード特別賞(青森県下北ジオガストロノミー・ツーリズム)</p> <p>東日本大震災直後、福島県へのアクセンチュア社の誘致と以降のスマートシティ推進を経済産業省・総務省・国内外の大手企業やベンチャーと協業しつつ、その代表企業として推進している。 全国の原発立地地域約20地域、83地域以上の日本遺産認定地域の統括プロデューサーとして担当プロデューサーやクリエイター、コンサルタントなどをプロジェクトチームとしてまとめ事業推進している。</p>
----------	--


取組内容・実績等	<p>《商品開発実績》 2006年 純米吟醸酒 雷神光 (榮川酒造とのコラボレーション) 会津継承米 氏郷 の商品開発 (海外展開も) 2010年 緋の衣・国光・紅玉 レトロ3兄弟のジュース開発 他多数</p> <p>《飲食店・レストラン・ホテルプロデュース、立ち上げ、運営実績》 2004年 おにぎり店、郡山「雷神光」プロデュース立ち上げ運営(5年間) 2007年 東京ミッドタウン 米処 雷神光 プロデュース 2008年 東山温泉 くつろぎ宿 メインダイニングレストランのプロデュース 2010年 裏磐梯ホテル ホテルアールト プロデュース</p> <p>《地域コミュニティ創造・運営実績》 2005年 会津スローフードの会事務局長 (生産者・加工会社・飲食店・地域テレビ局新聞社のコミュニティ) 2008年 緋の衣ブランド推進実行委員会 委員長 (生産農家・加工会社等のコミュニティで商品開発やツアー企画、連携活動を行う) 2013年～ 会津若松市スマートシティ推進協議会 事務局長</p> <p>《他地域の地域ブランド都市ブランド立ち上げ実績》 2012年 三重県全県の食品・クラフト産品開発支援とアンテナショップコンセプトメイク。 2013年～原発立地地域約20地域(北海道～鹿児島まで)全体プロデューサー(ブランディング、商品開発、観光振興、まちづくりなどを手掛ける。 2013年～広島県福山市「都市ブランド戦略全体のコンサルティング」、新潟県上越市「メイドイン上越コンサルティング及び審査員長」 2016年～2018年 文化庁 日本遺産の統括プロデューサーとして約83地域の文化財を保存活用した観光振興事業のアドバイス等を実施。 2016年～経済産業省 全体プロデューサーとして ふくしま12地域6次産業化等へ向けた事業者間マッチング等支援事業</p>
----------	--

取組分野(テーマ)	● 観光	(サステイナブル観光：文化歴史と自然環境をいかに保全しつつ観光振興を図るかの戦略作り)
	● 移住・定住・関係人口	(移住定住や企業誘致の成果につながる関係人口の戦略的な計画づくりや地域体制づくり、活動を見える化しマネタイズするポータルづくりなど)
	● 農林水産業	(農林水産物や伝統工芸・ファッション等のブランディングから販路拡大：飲食、小売り、EC、輸出などの出口とのマッチング・自走化)
	起業支援	()
	まちなか再生	()
	集落再生	()
	環境	()
その他	()	

3. 関連ホームページ	
名称	アドレス
本田屋本店有限公司	hondaya.jp
一般社団法人dialogue	dialogue.social

4. ふるさと財団での実績	
外部専門家 活用助成	<ul style="list-style-type: none"> ◆2021年度～22年度 栃木県下野市「東の飛鳥による歴史文化を活かしたまちづくり事業」 ◆2020年度～21年度 福島県磐梯町 会津磐梯山は宝の山よ、「トレジャーハント磐梯」事業 ◆2018年度 福井県高浜町 「観光×移住×次世代によるクリエイティブビーチ創出プロジェクト」 ◆2015年度 福井県高浜町 「6次産業振興型 城山ライフスタイル」魅力向上プロジェクト」 ◆2015年度 山形県長井市 「ながいシティプロモーション推進事業」 ◆2014年度 新潟県十日町市 「地域商社新商品開発プロジェクト事業」 ◆2013年度 新潟県上越市 「北陸新幹線開業に向けた特産品開発支援事業」
外部専門家派遣 (短期診断)	<ul style="list-style-type: none"> ◆2022年度 千葉県船橋市 ◆2020年度 栃木県下野市 ◆2019年度 山形県白鷹町
地域再生 セミナー	
その他 ほか	

5. 財団報告書	
名称	アドレス
令和4年度 地域再生マネージャー事業	https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2023/04/fcafec08f7f03036098bdd59a19b07fd.pdf
令和3年度 新・地域再生マネージャー事業	https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/45ff1a477f455b10821212c56a1abe1c.pdf
令和2年度 新・地域再生マネージャー事業	https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/R2houkokusyo.pdf
令和元年度 新・地域再生マネージャー事業	https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/R1chikisaiseihoukoku.pdf
平成27年度 新・地域再生マネージャー事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/H27jigyohoukokusyo.pdf
平成26年度 新・地域再生マネージャー事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/H26jigyohoukokusyo.pdf
平成25年度 新・地域再生マネージャー事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/H25chikisaisei-jigyohoukokusyo.pdf

6. 写真・ひとことPR	
	<p><ひとことPR></p> <p>自分自身も会社も会津若松という地域に暮らし生業も長年プレイヤーとしても活動しているのが特徴です。(農産品や食品、クラフトの商品なども自社開発し在庫を持ち販売＝事業をしながらアドバイスをしている。)</p> <p>また、土づくりからスマートシティまで多岐に渡り、地域を一つの企業のように捉えその地域経営をどのように官民連携して行っていくのか。という点における専門家であり実践者です。</p> <p>冬は雪山を楽しむスキーを。年間通じて、「お能」を2008年から稽古を続けています。</p>